

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【京都府】

学校名【京都府立与謝の海支援学校】

1 実践テーマ	【Ⅲ・Ⅴ】
2 実施対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府立加悦谷高等学校 24名 ・男山地区長寿会 17名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教科名（特別活動・総合的な学習の時間） ② 行事名（京都府立加悦谷高等学校との合同陸上練習） ③ その他（部活動） <p>(2) 地域における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① イベント名（ボッチャ講習会） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	<p>(1) 陸上競技の練習を通して、双方の交流を図るとともに、本校生徒の競技力と意欲を高める。</p> <p>(2) 障害者スポーツの普及を図る。</p>
5 取組内容	<p>(1) 時期・期間を設定して京都府立加悦谷高等学校と陸上競技の合同練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 昨年や夏と同様の練習を一緒にし、陸上競技に必要な基本的な動きを習得する。 ② トレーニング方法を学ぶ。 <p>(2) 障害者スポーツ交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本校で実施している卓球バレー等を一緒にし、交流と理解を深める。 ② オリンピック、パラリンピック種目であるボッチャを紹介する。 <p>(3) ボッチャを機会あるごとに実施する。(2月21日実施予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 近隣校や地域等と連携し、ボッチャの普及活動に努める。 ② 普及先の一つに、地域の長寿会等も視野に入れて進める。
6 主な成果	<p>合同練習会では、普段とは違った環境や用具、練習内容を体験することで、本校での練習に取り組む姿や意識が非常に高揚した。家庭での自主練習や教員に自ら助言を求める生徒がでてきたことは成果として挙げられる。また、毎年9月に開催される全京都障害者スポーツ大会（陸上競技の部）では、多くの生徒がメダルを獲得することができた。</p> <p>練習会では、京都府立加悦谷高等学校陸上競技部員が主体となり、本校生徒に直接指導をし、お互いを知ろうと接し方などの工夫をすることで、本校生徒の実態や障害への理解も進んだと考えられる。</p>

	本校生徒にとっても、教員からのアドバイスではなく、同年代の友だちからのアドバイスはスムーズに受け入れることができ、質問や疑問を聞くこともしやすいようであった。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	生徒同士の教え合い、学び合いに重点を置き、練習中はなるべく教員が間に入らず交流を行った。 練習の様子を動画で撮影し、練習メニューの振り返りやフォームの確認ができるようにした。
8 主な課題等	交流校と、本校との予定の兼ね合いがあり、今年度は2回しか合同練習を実施することができなかった。より深い交流や、発展的な練習をしていくには、2回の交流では少なかった。
9 来年度以降の実施予定	加悦谷高等学校陸上部の大会・練習日程との兼ね合いもあるため、具体的な日程については未定だが、今年度より練習回数を増やして実施したい。

